

平成22年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第5学年 国語

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、5枚あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

学校名	
-----	--

年	組	番
名前		

熊本県教育委員会

今聞き取ったことをもとに、次の問題に答えましょう。

(1) 高田さんは、総合的な学習の時間に熊本県の地下水のことにについてインタビューをしていましたが、どんなテーマで学習に取り組んでいましたか。次の□の中にふさわしい言葉を書きましょう。

① 　　　　　　　　　というテーマ。

(2) 熊本県の地下水の量が減ってきている原因の一つはどんなことでしたか。次の□に書きましょう。

②

(3) 高田さんは、ていねいな言葉を使ってインタビューをしていましたが、ほかにも工夫したところがあります。インタビューの仕方ですて工夫していたことを、次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

- ア 相手が答えやすいように、具体的な例を出してインタビューしている。
- イ 相手の話に対して、自分の感想を述べながらインタビューしている。
- ウ まず自分の学校の取り組みを説明したあとにインタビューしている。
- エ 相手の伝えたいことが分からない時は、もう一度インタビューしている。

③

(4) 高田さんは、インタビューを通して考えたことをまとめ、学習発表会で発表することになりました。もし、あなたが、高田さんのインタビューをもとに、熊本県の地下水について発表するなら、どんなことを話しますか。実際に話すように、次の□に書きましょう。

④ ⑤ ⑥

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きましよう。

⑦

① 野球の秋季大会に出場する。

⑩

④ 金属の部品を使う。

⑧

② 友だちの家に寄る。

⑪

⑤ 変化に富む。

⑨

③ 規則を守る。

(2) 次の文の――線のひらがなを漢字に直しましよう。

⑫

① 立場がぎゃくてんする。

⑬

② 資料をいんさつする。

⑭

③ 時がすぎる。

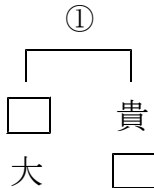
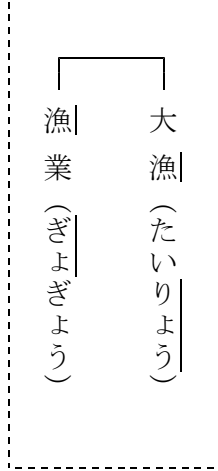
⑮

④ あつい本を読み終える。

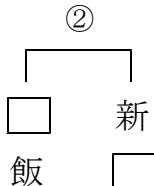
⑯

⑤ 作品をしゅうせいする。

(3) 次の――の例のように、一つの漢字がほかの漢字と組み合わせさせてじゆく語になるときに、ちがう読みになる場合があります。下の①、②の□に入る、読みのちがう漢字一字を書きましよう。

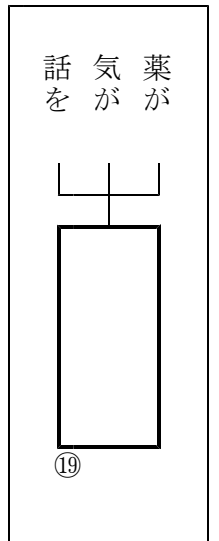
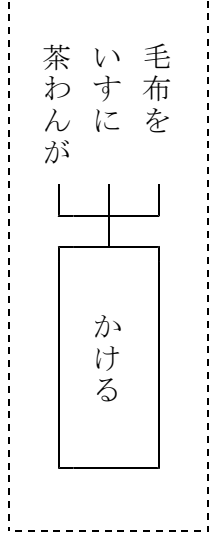


⑰



⑱

(4) 次の――の例のように、下の――の中の三つの語には同じ言葉が続きます。――の中にひらがなで書きましよう。



⑲

(5) 友だちが書いた「星空」をもっとよい作品にするために、アドバイスをしようと思います。気を付けることを下のア～ウから一つ選んで、記号で答えましよう。



ア 二文字とも、文字の中心がずれないように書くときよい。
イ 空の最後の横画は、長さのバランスを考えて書くときよい。
ウ 星の四画目は、二画目より出ないように書くときよい。

⑳

小学校五年生の奥谷陽介^{おくたにようすけ}さんは、みんなからヨースケくんとよばれています。ヨースケくんの学校では持久走大会が行われていて、ヨースケくんも走っています。次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。

（那須正幹「ヨースケくん」による。）

- (1) ——— 線①に「ヨースケくんは走るのをやめた。」とありますが、ヨースケくんは、どのような理由で走るのをやめたのでしょうか。次の□に書きましょう。

(2)

ア

 には、どんな言葉が当てはまると思いますか。次のア～エから一つ選んで、記号で書き、そう考えた理由を書きましょう。

- ア うれしくて
- イ 元気よく
- ウ しかたなく
- エ おこって

記号	理由

②②

(3) ——— 線②に「やっとのことで、校門の前にたどり着いた。」とありますが、このときのヨースケくんの体は、どうなっていたのでしょうか。文章中の言葉を使って、次の

--

 に書きましょう。

--

②③

(4) ~~~~~ 線Aと ~~~~~ 線Bは、どちらも「顔をあげた」とありますが、それぞれのヨースケくんの気持ちに最も当てはまるものは、どれでしょうか。次のア～エから選んで、記号で答えましょう。

- ア Aは、よろこんで顔をあげ、Bは、はりきって顔をあげた。
- イ Aは、おどろいて顔をあげ、Bは、うれしくて顔をあげた。
- ウ Aは、ほこらしく顔をあげ、Bは、あわてて顔をあげた。
- エ Aは、なにげなく顔をあげ、Bは、おどろいて顔をあげた。

--

②④

(5) ——— 線③に「ヨースケくんは、急に体が軽くなってきた。」とあります。このことについて、西田さんたちの班では、次のような意見が出ています。あなたならどのような意見を述べますか。二人の意見をふまえて、あなたが考えたことを、あとの

--

 に書きましょう。

西田さん わたしは、ヨースケくんの体が急に軽くなったのは、「がんばらなくてもいいよ。」という声が、ヨースケくんの耳に聞こえたからだと思います。

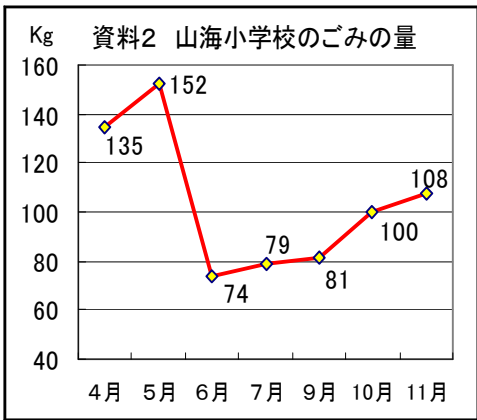
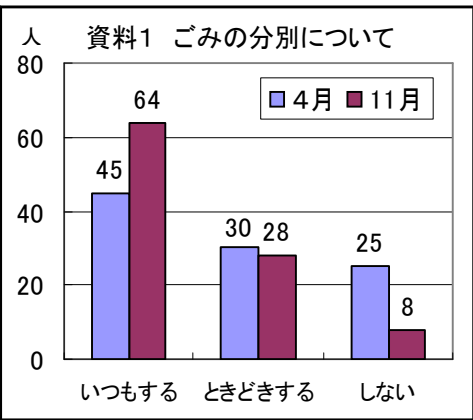
中村さん そうですね。でも、ぼくは、みんなが「がんばれー。」と応援しているのに、どうして、「がんばらなくてもいいよ。」という声が聞こえたのか不思議です。それに、「がんばらなくてもいいよ。」という声が聞こえたら、どうしてヨースケくんの体が急に軽くなったのか分かりません。

あなた

--

②⑤ ②⑥

山海さんかい小学校では、今年の六月から、学校版環境ISOに取り組んでいます。環境委員の東さんは、これまでの活動を振り返るために、今年の四月から十一月までの学校のごみについて調査し、その結果を次の児童集会で報告することになっています。次の資料やメモを見て、あとの問題に答えましょう。



【児童集会で報告するためのメモ】

1 学校版環境ISOとは

・環境を守るために自分たちができる目標を立てて取り組む活動

2 環境委員会の目標

・学校から出るごみの量を減らす。

3 環境委員会の取り組み

・学校から出るごみをリサイクルするために分別する。

4 ごみの調査から考えられること

・資料1：いつも分別する人が十九人も増え、反対に、分別しない人が十七人も減ったことはよかった。

・資料2：ごみの量は、活動を始めた六月は、五月比べて約半分に減ったが、

5 これから取り組むべきこと

(1) 【児童集会で報告するためのメモ】の には、どんなことを書いたらよいでしょうか。上の資料2から考えられることを、資料1についての文を参考にして、次の に書きましょう。

(2) 東さんは、右の資料やメモをもとにして、次の児童集会で報告する文章を書いています。あなたも、東さんになったつもりで、次の報告文の続きを書きましょう。

わたしたちの学校では、環境を守るために自分たちができる目標を立てて取り組む学校版環境ISOに取り組んでいます。環境委員会では、学校から出るごみの量を減らすという目標を立てて、学校から出るごみをリサイクルするための分別に取り組んでいます。